

第3回平成29年3月27日那須雪崩事故検証委員会
会議要旨

- ◎ 日 時 平成29年6月17日（土）13：00～16：15
- ◎ 場 所 栃木県公館中会議室
- ◎ 出席者 委員8名 協力委員3名

1 開 会

2 委員長あいさつ

《概要》

前回の委員会終了以降、第1次報告の素案について、資料を整理した。

また、本日は救急関係の資料等について皆様に御紹介する。

6月末の第一次報告書の取りまとめに向け、短期間ではあるが御尽力頂きたい。

3 議事

（1） 会議等の公開・非公開の決定について

【委員長】

- ① 第2回検証委員会の会議要旨について公開することを確認。
- ② 議事（2）「検証委員会の行った調査について」及び（4）「その他」については、会議は原則公開という検証委員会の趣旨に照らし、議事及び資料を公開とすることを確認。
- ③ 議事（3）「第一次報告書の検討について」は、6月末の第一次報告書の作成にあたり、公開すると会議の運営に支障が生じる可能性があることから、非公開で実施することを確認。

→ 公開を決定した資料1及び資料2を配布

（2） 検証委員会の行った調査について

検証委員会が行った調査について委員及び事務局から説明。

《概要》

- ① 検証委員会が事故当日の天候等に関して収集した次の資料について、事務局から説明。
 - ・ 栃木県県土整備部が那須大丸駐車場付近（スキー場センターハウスから直線距離で約300m）で観測した、3月26日から27日にかけての積雪量、降雪量及び気温のデータ
 - ・ 講習会参加者が事故当日に撮影した写真

《質疑》

【委員】

大丸駐車場のデータについて、3月28日分もいただきたい。
また、ロープウェイでは風の観測はしていなかったのか。

【事務局】

確認する。

② 事故当日の救命・救助について、那須地区消防本部及び県医療政策課から提供された資料等に基づき、次の点について委員が説明。

- ・ 事故発生場所及び事故発生日時
- ・ 人的被害の状況
- ・ 消防等の活動の状況
- ・ 救護所（センターハウス内）の状況

《質疑》

【委員】

緑タグの33名はどのような状態の人か。

【説明者】

歩行可能な軽傷者という認識である。

《以下の議事は、非公開で実施》

(3) 第一次報告書の検討について

委員及び協力委員は別室に移動し、グループに分かれて第一次報告書の作成について打合せ。

打合せ後、中会議室に戻り、結果について報告。

《主な意見》

- 標高約 1,515m地点の大岩について、名称が「天狗岩」なのか「天狗の鼻」なのか確認が必要。
- 第1班が目指していた場所に関連して、基本調査では天狗岩手前の「岩」と思われる目標物まで行って戻ることとしたとの証言があるが、実際には岩ではなく「ブッシュ」であり、第1班は実際にどこを目標に行動していたのか確認が必要。

- 基本調査や聞き取りなどで「ゲレンデ周辺」とされる行動範囲について、講師や参加者がどのように認識をしていたのか確認が必要。
- 3日目の行動について、ラッセルと言ったり、キックステップと言ったり、歩行訓練と言ったり、何を目的に行動するのか曖昧。

《ここから会議は公開》

- (4) その他
特になし

4 連絡事項

5 閉会